

事業所における自己評価結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表：令和6年2月28日

事業所名：ふぁみさぼこ坂之上

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			机がある部屋と身体を動かせる空間を分けている。	
	2	職員の配置数は適切であるか		○			職員の退職等があり常勤・専従の職員での基準配置が不足する日が今後出てくる可能性がある。採用活動を進めるとともに、必ず基準配置を満たすよう、前もって配置の見直し等を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			バリアフリー対応になっており段差が少ない設備になっている。
業務 改善	4	業務改善を進めるための、P D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		HUG を利用し、個別支援計画の振り返りを毎回行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			社内監査を実施し、必要に応じて業務改善を図っている。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に1~2回実施している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談を通して意向を聞き、児発管を主に計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメント・ニーズ表があり、活用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			各活動の担当に分かれてチームで協力して取り組んでいる。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			課題を毎回振り返れるよう記録時に個別支援計画の課題への記録も行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼・昼礼を利用して、確認を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼時に、申し送りを行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録の2重チェックを行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議では、担当支援員も同席してもらうこともある。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に共有を行うよう努めている。	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			ご利用者に対象者がいないため。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○					
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○				就学卒業生がいないため、提供を行ったことがない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○			研修が開催されている場合は、積極的に受けるようにしていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○					
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○			協議会への参加は出来ていないが、今後、実施され、参加可能な際には出席する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時に情報共有を行っている。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			ペアレントトレーニングは行っていないが、面談等を通して、必要な助言を行っている。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			読み上げを行いながら説明をしている。	面談時間をきちんと確保して、わからないところがないか確認しながら丁寧にお伝えしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○				事業所内相談を定期的にお伝えするとともに、保護者様の都合がつかない場合は家庭内にて相談支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○				年1回の保護者会の実施や、親子イベント等を実施している。保護者のニーズに応じて、連携を支援していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○					
	35	個人情報に十分注意しているか	○					
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○					
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○				公共機関を利用しながら、地域の方との関りの機会を作っている。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○					
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○					
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○					
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○				医師の指示書の提出までは行っていない。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○					終礼時に必ず報告し職員間で共有している。

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

- 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）